



# Cisco IP Phone 8800 シリーズ アクセシビリティ機能

更新 : 2015年7月13日

Cisco IP Phones 8811、8841、8845、8851、8851NR、8861、および 8865 には、視覚障害、聴覚障害、運動障害を持つユーザのためのアクセシビリティ機能があります。

次のセクションを参照してください。

- 聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能 (P. 1)
- 視覚障害者向けアクセシビリティ機能 (P. 4)
- 運動障がい者向けアクセシビリティ機能 (P. 8)
- Cisco Unified CM のアクセシビリティ機能 (P. 10)
- Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキット (P. 11)

詳細については、電話のユーザガイド

(<http://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/product-s-user-guide-list.html>) を参照してください。

## 聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 1 は、例外として特記されている場合を除き、Cisco IP Phone 8811、8841、8845、8851、8851NR、8861、および 8865 の聴覚障がい者向け標準機能を示しています。セットアップは不要です。

次の画像は Cisco IP Phone 8861 です。

図 1 に示した機能の説明は、その次の表に記載されています。その表の下に記載されている追加機能も参照してください。



Americas Headquarters:  
Cisco Systems, Inc., 170 West Tasman Drive, San Jose, CA 95134-1706 USA

© 2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

図 1 聴覚障がい者向け機能 : Cisco IP Phone 8861 の場合



372357

品目	アクセシビリティ機能	説明
1	ビジュアル メッセージ受信インジケータ (ハンドセット)	<p>このビジュアル インジケータは 360 度すべての角度から確認できます。また、オーディオ メッセージ受信インジケータもあります。ユーザは自分の [セルフケア ポータル] ページにログインし、メッセージ インジケータ設定にアクセスして、ハンドセットのボイス メッセージ ランプと電話機のオーディオボイス メッセージ インジケータを変更します。ユーザは設定のオンとオフを切り替えます。</p> <p>システム管理者は設定を変更できます。</p>
2	電話機能の状態のビジュアル通知	<p>[ 電話機能の状態のビジュアル通知 (Visual notification of phone state) ] について、次の操作を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミュート ボタンおよびスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。</li> <li>• [ミュート (Mute) ] ボタンを使用してマイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンが [ミュート (Mute) ] になっているとき、ボタンは点灯しています。</li> <li>• スピーカフォン ボタンを使用してスピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> </ul>

品目	アクセシビリティ機能	説明
3	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	<p>呼出音、音の間隔、および音量は次のように調整できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電話機の [アプリケーション] &gt; [設定] メニューを選択します。</li> <li>• 電話機の呼出音の音量を調整します。ハンドセットが受け台に置かれていて、ヘッドセット ボタンとスピーカーフォン ボタンがオフになっている間に音量ボタンを押すと、音量を上げることができます。</li> </ul> <p>システム管理者は設定を変更できます。</p>
4	インラインアンプのサポート (ハンドセット)	<p>Cisco IP Phone のハンドセットは、サードパーティ製インラインアンプをサポートします。ユーザはアンプをハンドセットとコードに接続し、ハンドセットと IP フォンの間に配置します。</p> <p>Cisco IP Phone は、次のサードパーティ製インラインアンプをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Clarity HA-40 Inline Amplifier for Corded Phone</li> <li>• Plantronics EHA40 Inline Amplifier</li> </ul>
5	Hearing Aid Compatible (HAC) ハンドセット	<p>Cisco IP Phone のハンドセットは、次のアクセシビリティ機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Hearing Aid Compatible</li> <li>• 補聴器の磁気結合</li> <li>• アメリカ障がい者法 (ADA) に規定された連邦通信委員会 (FCC) の音量要件</li> <li>• セクション 508 音量要件 (業界標準のインラインハンドセットアンプを使用することによって実現される)</li> </ul>
6	音響結合 TTY および TDD のサポート (ハンドセット)	<p>Cisco IP Phone は、次の TTY および TDD 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 業界大手メーカー製の音響結合または直接接続の TTY</li> <li>• 電話回線を介したリアルタイムのテキスト転送</li> <li>• Hearing Carry Over (HCO) 電話機および Voice Carry Over (VCO) 電話機</li> <li>• G.711 で動作する VoIP ネットワーク</li> </ul> <p>TTY の設定については、システム管理者にお問い合わせください。</p>

サードパーティ製の聴覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーションについては、次の項目も参照してください。

- Cisco IP Phone は、次の機能をサポートする NexTalk などのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーションとのインターフェイスを提供します。
  - ページング
  - ビジュアル通知
  - ビデオリレー、テキストリレー、TTY トラフィック、またはボイス サービスをサポートする単一の番号サービスを提供する機能
- NexTalk の詳細については、次の URL を参照してください。  
<http://www.nextalk.com>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

# 視覚障害者向けアクセシビリティ機能

この項では、視覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 2 は、Cisco IP Phone 8811、8841、8845、8851、8851NR、8861、および 8865 でサポートされる機能を示します。

次の画像は Cisco IP Phone 8861 です。

これらの機能は標準的なものであり、例外が示されている場合を除き、設定する必要はありません。

図 2 に示した機能の説明は、その次の表に記載されています。その表の下に記載されている追加機能も参照してください。

図 2 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能 : Cisco IP Phone 8861 の場合



372358

品目	アクセシビリティ機能	説明
1	着信コールの高コントラスト ビジュアルおよびオーディオ アラート	Cisco IP Phone では、電話機が着信コールを受信すると、オーディオアラートが鳴り、ハンドセットにビジュアルアラートが示されます。ハンドセットのライト ストリップ（ハンドセットの最上部にあるライト）は、着信コールの間は点滅し、ボイス メール メッセージを受信すると点灯したままになります。
2	回線ボタン、機能ボタン、およびセッションボタン	<p>回線ボタンと機能ボタンは LCD の左側にあります。セッション ボタンは LCD の右側にあります。</p> <p>ユーザは回線ボタンを使用して、発信、応答、特定回線のコールへの切り替えを実行できます。機能ボタンには、スピードダイヤル、回線ステータス、プライバシー、サイレント（DND）、サービス URL などの機能を割り当てることができます。電話機のプログラマブル機能ボタンはシステム管理者が設定します。</p> <p>応答、保留中のコールの再開などのタスクを実行するには、セッション ボタンを使用します。</p> <p>回線ボタンと機能ボタンでは、次のようにステータスが示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑が点灯：アクティブ コールまたは 2 方向式のインターコム コール</li> <li>• 緑が点滅：保留コール</li> <li>• オレンジ色に点灯：プライバシー機能が使用中、一方向のインターコム コール、サイレントがアクティブ、またはハント グループにログイン中</li> <li>• オレンジが点滅：着信コールまたは復帰コール</li> <li>• 赤、点灯：リモート回線の使用中（共有回線または回線ステータス）</li> <li>• 赤が点滅：リモート回線が保留中</li> </ul> <p>注：右から左に読むロケール（アラビア語など）の場合は、セッション ボタンが左側にあり、回線ボタンと機能ボタンが右側にあります。</p>
3	バックライト付き LCD 画面およびプログラマブル コントラスト	<p>低視力のユーザ向けに、電話機のディスプレイの調整が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Cisco IP Phone 8811 は、明度とコントラストに合わせて調節可能なグレースケール LCD を搭載しています。</li> <li>• 他のモデルは、明度に合わせて調節可能なカラー LCD を搭載しています。</li> </ul>
4	ソフトキー	LCD の真下にある大きなボタンを使用すると、特殊な機能にアクセスできます。機能は LCD に表示されます。

品目	アクセシビリティ機能	説明
5	戻る、ナビゲーションクラスタ、リリース	<p>キーパッドの上にあるナビゲーションクラスタは、ナビゲーションリングと選択ボタンで構成されています。リングを使用して、電話機のLCD内で上下左右に移動します。ナビゲーションクラスタの中央にあるのは選択ボタンです。</p> <p>ナビゲーションクラスタの左側にあるのは戻るボタンです。</p> <p>ナビゲーションクラスタの右側にあるのはリリース（コール終了）ボタンです。</p>
6	アプリケーション、ボイスメッセージ、および連絡先機能にアクセスするための大きなボタン	<p>キーパッドの左側にある大きなボタンを使用すると、次の機能に簡単にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• メッセージ</li> <li>• アプリケーション</li> <li>• 連絡先</li> </ul> <p>メッセージボタンはクラスタの単独のボタンです。アプリケーションボタンと連絡先ボタンはメッセージボタンの下にあります。アプリケーションボタンが左側にあります。</p>
7	保留、転送、および会議機能にアクセスするための大きなボタン	<p>キーパッドの右側にある3つの大きなボタンを使用すると、次の機能に簡単にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 保留</li> <li>• 転送</li> <li>• 会議</li> </ul> <p>保留ボタンはクラスタの最上部にある単独のボタンです。転送ボタンと会議ボタンは保留ボタンの下にあります。転送ボタンが左側にあります。</p>
8	音量キー	<p>電話機の左下にある音量キーを使用すると、呼出音や、ハンドセット、ヘッドセット、またはスピーカーフォンから出力される音の音量を上げ下げできます。音量を上げるには、ロッカーキーの右側を押します。音量を下げるには、ロッカーキーの左側を押します。</p>

品目	アクセシビリティ機能	説明
9	標準の 12 キーレイアウト	Cisco IP Phone のキーパッドは、標準的な 12 キーレイアウトになっており、ユーザは既存の電話と同じ使い慣れた位置のキー（キー 5 の突起を含む）を使用できます。
10	電話機の状態を示すオーディオ通知：ヘッドセット ボタン、スピーカフォン ボタン、およびミュート ボタン	<p>3 つのボタンで構成されるこのクラスタは、電話機の右下にあります。ヘッドセット ボタンとスピーカフォン ボタンはクラスタの上の列にあります。ヘッドセット ボタンが左側にあります。ミュート ボタンはヘッドセット ボタンとスピーカフォン ボタンの下にあります。</p> <p>次のように電話機の状態を示すことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミュート ボタンおよびスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。</li> <li>• [ ミュート (Mute) ] ボタンを使用してマイクロフォンのオンとオフを切り替えます。ミュートをオンにすると、電話機のビープ音が 1 回鳴り、ミュートをオフにすると、電話機のビープ音が 2 回鳴ります。</li> </ul> <p>スピーカフォン ボタンを使用してスピーカフォンのオンとオフを切り替えます。</p>

視覚障がい者向けの機能については、次の項目も参照してください。

- サードパーティ製の視覚障がい者向けアクセシビリティ アプリケーション

Cisco IP Phone 8811、8841、8845、8851、8851NR、8861、および 8865 では、Tenacity accessaphone などのサードパーティ製アクセシビリティ アプリケーション用のインターフェイスが提供されます。

Tenacity accessaphone (AAP) は、Cisco IP Phone の補助的なテクノロジーです。Telephony Application Programming Interface (TAPI) とコンピュータテレフォニー インテグレーション (CTI) プラグインを使用して、AAP は、Cisco エンドポイントの機能を監視および制御する機能を拡張します。主要な拡張機能は、キーボードと Text-to-Speech を使用したフルアクセスです。

AAP テクノロジーでは、着信コールの発信者 ID、電話履歴情報のフルアクセス、電話機の状態などをオーディオ通知できます。Tenacity の詳細については、次の URL を参照してください。

<http://www.tenacitycorp.com>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

- 調整可能なフットスタンド

フットスタンドを調整して、電話機ディスプレイを最適な表示角度にして、ボタンやキーにアクセスしやすくなるよう設定できます。

## 運動障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、運動障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 3 は、例外として特記されている場合を除き、Cisco IP Phone 8811、8841、8845、8851、8851NR、8861、および 8865 でサポートされる機能を示します。

次の画像は Cisco IP Phone 8861 です。

図 3 に示されている機能について、次の表で説明しています。その表の下に記載されている追加機能も参照してください。

図 3 運動障がい者向け機能 : Cisco IP Phone 8861 の場合



372959

品目	アクセシビリティ機能	説明
1	操作が簡単な間隔の広い蛍光ボタン	<p>電話機の設定に応じて、プログラマブル機能ボタンを使用して次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電話回線およびインターコム回線（回線ボタン）</li> <li>短縮ダイヤル番号（短縮ダイヤルボタン、短縮ダイヤル回線ステータス機能を含む）</li> <li>Web ベースのサービス（個人アドレス帳など）</li> <li>電話機能（プライバシーなど）</li> </ul> <p>表示されるボタンの色によって、回線の状態が次のように示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑、点灯：アクティブ コールまたは双方向のインターコム コール</li> <li>緑、点滅：保留中のコール</li> <li>オレンジ色に点灯：プライバシー機能が使用中、一方方向のインターコム コール、DND がアクティブ、またはハン トグループにサインイン中</li> <li>オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール</li> <li>赤色に点灯：リモート回線の使用中（共有回線または回線ステータス）</li> </ul>
2	アプリケーション、ボイス メッセージ、連絡先、保留、転送、および会議へのアクセスに使用する大きなボタン	これらの大きなボタンを使用して、電話機のアプリケーション、ボイス メッセージ、会社や個人の電話帳、および各コール機能に簡単にアクセスできます。
3	内蔵スピーカフォン	ユーザはスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
4	触覚対応ボタンと機能（キー 5 の突起を含む）	Cisco IP Phone のキーパッドでは触覚に対応したボタンが採用されており、既存の電話と同じ使い慣れた位置のキーを使用し、キー 5 の突起を「基点」として簡単に移動できます。新しいキーの位置を覚える必要はありません。

# Cisco Unified CM のアクセシビリティ機能

表 1 では、Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified CM) のアクセシビリティ機能について説明しています。

表 1 Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	関連情報
プログラマブル回線キー (PLK)	<p>回線ボタン（電話機の画面の右側のボタン）を使用して、通話の開始、応答、または特定回線の通話への切り替えができます。短縮ダイヤル、エクステンション モビリティ、プライバシー、BLF 短縮ダイヤル、DND、サービス URL などの、限定された数の機能がこれらのボタンに割り当てられます。</p> <p>PLK 機能により、回線ボタンに割り当てることができる機能が拡張され、通常ソフトキーで制御する機能（発信、折返し、終了、不在転送など）も対象にできます。これらの機能を回線ボタンに設定すると、それらは常に表示され、「固定の」発信キーを設定できます。</p> <p>これで、小さすぎて使いにくいことがあるソフトキーに通常割り当てられる機能にもアクセスしやすくなります。</p>	<p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。</p> <p>電話機の PLK の割り当ては、システム管理者が行います。</p>	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
オーディオ メッセージ受信インジケータ (AMWI)	<p>Cisco Unified IP Phone では、ボイス メッセージが電話機で待機中の場合に、回線に固有のスタッターダイヤルトーンを送信することができます。メッセージが待機している回線を使用しているときにのみ、このトーンが聞こえます。ボイス メッセージが残された回線がオフフックの状態になると、スタッターダイヤルトーンが聞こえます。</p> <p>オーディオ ボイスメッセージのインジケータの設定は、セルフケアポータルにログインして、オーディオ メッセージのインジケータの設定のオン/オフを切り替えて変更できます。</p>	<p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要で、詳細は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>システム管理者</li> <li>Cisco Unified CM セルフケアポータル</li> </ul>	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
サイレント（アラートおよび拒否）	すべての音声通知およびビジュアル通知の有効化、呼出音のみの有効化、または着信コール時に電話機で再生するアラートの種類の選択をシステム管理者が設定できます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。

表 1 Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能 (続き)

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	関連情報
ビジー ランプ フィールド	<p>話中ランプ フィールド (BLF) 機能は、短縮ダイヤル ボタン、通話履歴、または電話機の電話帳に関連付けられた電話番号のコールの状態をモニタするために使用できます。</p> <p>さらに、BLF のピックアップを使用すると、ある電話番号への着信コールのモニタが可能です。</p> <p>対象となる電話番号で着信コールを受信すると、モニタしているユーザはシステムからアラートを受け取り、その通話に出ることができます。</p>	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザ ガイドを参照してください。
セルフ ケア ポータル	<p>Cisco Unified IP Phone は、次の操作を実行できるネットワーク デバイスです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>社内の他のネットワーク デバイス (パーソナル コンピュータを含む) と情報を共有する。</li> <li>コンピュータから Cisco Unified CM セルフケアポータルにログインし、サービスへの加入、短縮ダイヤルやコール転送番号の設定、呼出音の設定、個人アドレス帳の作成などを行う。</li> </ul>	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザ ガイドを参照してください。

## Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキット

Cisco IP Phone 8800 シリーズの電話機は、次の壁面取り付けキットのどちらかを使用して、壁面に取り付けることができます。

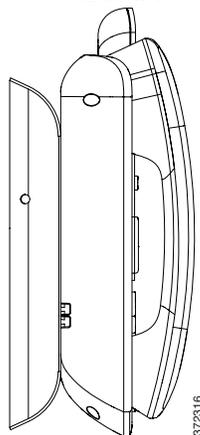
- Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキット : 1 台の電話機を壁面に取り付ける場合に使用します。
- Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキットと 1 台の KEM : 1 台のキー拡張モジュールが接続された 1 台の電話機を壁面に取り付ける場合に使用します。
- Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキット : 1 台のビデオ電話機を壁面に取り付ける場合に使用します。

この壁面取り付けキットは、電話機の壁面への取り付けについて、アメリカ障がい者法 (ADA) の ADAAG の要件「307.2 Protrusion Limits」の項に準拠しています。

Cisco IP Phone 8845 および 8865 の壁面取り付けキットは、少し大きいため、電話機の壁面への取り付けに関するアメリカ障がい者法 (ADA) の ADAAG 要件の第 307.2 項「Protrusion Limits」に準拠していません。

次の図は、壁面取り付けキットを使用して設置された電話機を側面から見たものです。

図 4 壁面取り付けキットを使用して設置された電話機を側面から見た図



Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: [www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

© 2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.